

警察庁報告資料

令和 3 年 10 月 14 日

生活安全局生活経済対策管理官

令和 2 年中における食品の産地等偽装表示事犯の検挙状況について

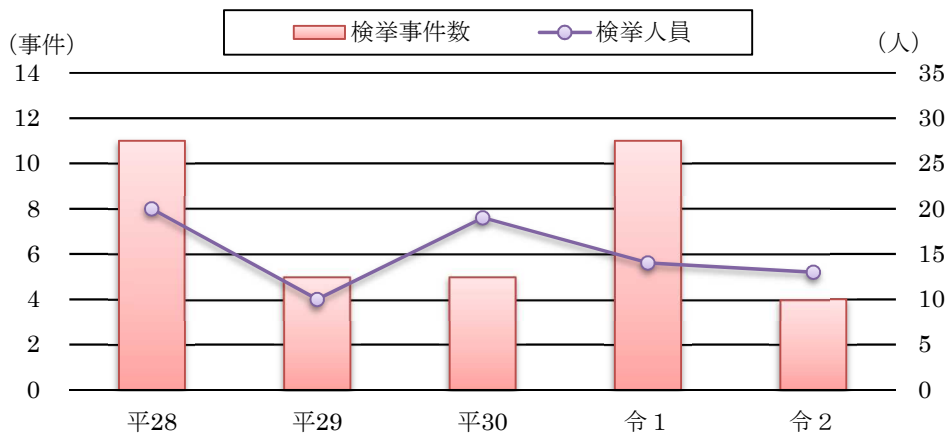
1 食品の産地等偽装表示事犯の検挙状況

令和 2 年中における食品の産地等偽装表示事犯の検挙事件数は 4 事件、検挙人員は 13 人、検挙法人は 4 法人であった。

2 主な検挙事例

- 生鮮食料品、加工食料品の販売を行う事業者の従業員が、外国産のうなぎを加工した商品を「国内産」と表示し、店舗において客に販売譲渡した不正競争防止法違反で、1 法人 1 名を検挙した（大阪）。
- 食肉の加工、卸、小売を行う事業者の代表取締役らが、交雑牛を和牛、国内産豚肉をブランド豚肉等と表示し、取引先に販売譲渡した不正競争防止法違反で、1 法人 3 人を検挙した（兵庫）。

【参考】食品の産地等偽装表示の検挙状況の推移（過去 5 年）



	平 28	平 29	平 30	令 1	令 2
検挙事件数	11	5	5	11	4
検挙人員	20	10	19	14	13
検挙法人数	6	3	5	11	4